

鈴木大拙館開館5周年記念特別展「無-心 Mu-Shin」

2016年
7月27日[水] - 11月13日[日]

休館日：毎週月曜日(8月15日、9月19日、
10月10日・24日は開館) 10月11日

人間は考える葦である。だが人間の偉大な仕事は、彼が計算していない時、考えていない時になされる。「無心」が永年にわたる自己忘却の修練ののちに回復されねばならぬ。

Man is a thinking reed but his great works are done when he is not calculating and thinking. "Childlikeness" has to be restored with long years of training in the art of self-forgetfulness.

月穿潭底水無痕

The moon is reflected deep in the pool,
but the water shows no trace of its penetration.



[利用案内]

開館時間：午前9時30分から午後5時※入館は午後4時30分まで
入館料：一般300円 [250円]
65歳以上200円 [200円]
高校生以下 無料
※ []内は20人以上の団体

所在地：〒920-0964 石川県金沢市本多町3丁目4番20号
電話番号：076-221-8011
FAX番号：076-221-8012
<http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz>

[Information]

Hours: 9:30a.m.-5:00p.m. ※no admittance after 4:30 p.m.
Closed: Oct.11th and Mondays except Aug.15th,
Sep.19th, Oct.10th and 24th.
Admission fees: Adults 300yen [250yen]
Senior (65 and over) 200yen [200yen]
Child/Student (through high school) Free
※ [] Rates for groups of 20 or more
Address: 3-4-20 Honda-machi, Kanazawa,
Ishikawa 920-0964, Japan
Phone: +81-76-221-8011
Facsimile: +81-76-221-8012
<http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/english>

鈴木大拙において一貫して重要なテーマであった「無心」。

現代においても、優れたスポーツ選手やアーティストによってそのことばが使われている例がみられますが、「無心」で行えば何か物事において良い結果が出ることを私たちは経験的に知っているように思われます。

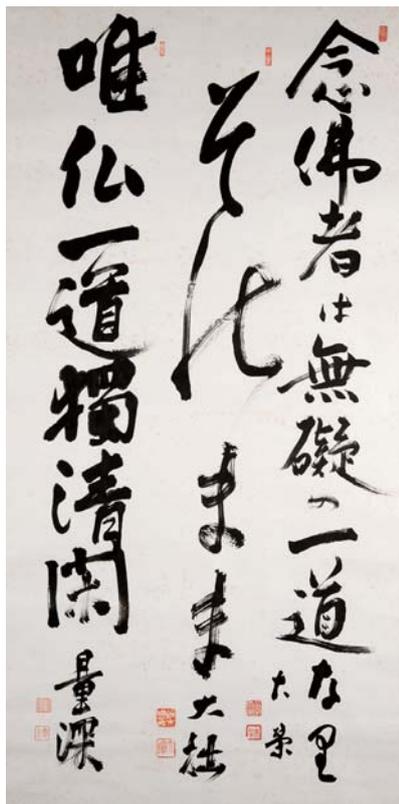
「無心」とは、心が無いという意ではなく、何ものにも囚われない心といえるでしょう。

大拙は、代表的著作『禅と日本文化』において、あらゆる芸術・芸道において「無心」の状態が理想であると述べています。また『無心ということ』では、たとえば「すらすらと、自由に動きのける」という猫の姿など、具体的なたとえ話をまじえながら、「無心」とは何かを解き明かし、人間としての意識を持ちつつ本能的なものを超えた「無心」の大切さを示します。

開館5周年記念特別展では、大拙の書・著作・写真の展示とともに、いわく言い難く、英語においても表現したい「Mu-Shin」を解き明かす大拙の考え方を紹介しながら、私たちが「無心」の世界を取り戻す手がかりを提案します。

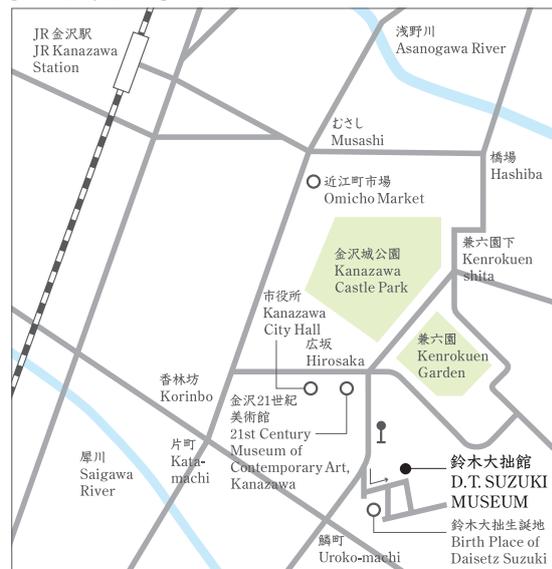


鈴木大拙「無」(鈴木大拙館蔵)



金子大栄・鈴木大拙・曾我量深合筆墨蹟(大谷大学博物館蔵)

[交通案内/Access]



北鉄バス・城下まち金沢周遊バス「本多町」下車 徒歩4分
金沢西IC・森本ICから約20分
一般駐車場はございません。
車でお越しの際は、近隣の有料駐車場等をご利用ください。
[参考] 金沢歌劇座有料駐車場より徒歩4分

スペースツアー

3つの空間(スペース)をめぐりながら、当展案内と思索空間での過ごし方を提案します。
(案内人：猪谷聡学芸員)
8月21日(日) 9月11日(日) 10月16日(日)
各回午後2時開始(40分程度) ※申込不要 入館料のみ

ナイトミュージアム(夜間開館)

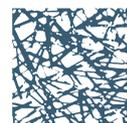
ライトアップされた当館にて、「Mu-Shin」なる夜のひとときを過ごせます。
8月5日(金) 9月2日(金) 10月22日(土) 23日(日)
各回午後6時から9時まで ※申込不要 入館料のみ
(午後5時から6時まで、一時閉館)

開館記念日・特別開館

10月18日(火) 終日無料入館
おかげさまで当館は5周年を迎えることができました。
午後6時から9時まで、夜間限定の特別展示をご覧ください
ただけです。(午後5時から6時まで、一時閉館)

賛助会員募集

当館の取り組みに賛同し、活動を支援して下さる賛助会員を募集しています。一年間の無料入館、会員限定イベントへのご招待など、特典を用意しております。
お申し込みは当館まで



鈴木大拙館

D.T. SUZUKI MUSEUM

D.T.Suzukiとして知られる仏教哲学者・鈴木大拙(1870-1966)の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えるとともに、来館者自らが自身と向き合い、思索する場として利用することを目的に、2011年10月18日、生誕地そばに開館しました。